

**【京都大学データサイエンス講座】 実務に使える統計活用講座**  
 ～ 統計検定®データサイエンス基礎を目指して～

## 到達目標

- 実際のデータセットを目的に応じてハンドリングする
- 分析を実行しその結果を読み取る
- 分析結果を読み取り、文脈に応じた適切な解釈を行う

## カリキュラム

Session	テーマ	内容
Session 1	データマネジメント	統計検定「データサイエンス基礎」とは？
Session 1	データマネジメント	整然データ
Session 1	データマネジメント	部分集合
Session 1	データマネジメント	乱数
Session 1	データマネジメント	データの種類と計算
Session 2	データの可視化	棒グラフ
Session 2	データの可視化	折れ線グラフ
Session 2	データの可視化	円グラフと帯グラフ
Session 2	データの可視化	ツリーマップ
Session 2	データの可視化	パレート図
Session 2	データの可視化	ヒストグラム
Session 2	データの可視化	箱ひげ図
Session 3	統計量（1）	1つの質的変数：パレート分析
Session 3	統計量（1）	1つの質的変数：適合度の検定
Session 3	統計量（1）	2つの質的変数：クロス集計と独立性の検定
Session 3	統計量（1）	1つの量的変数：度数分布と代表値
Session 4	統計量（2）と確率の基礎	2つ以上の量的変数（1）：並列箱ひげ図
Session 4	統計量（2）と確率の基礎	2つ以上の量的変数（2）：相関係数
Session 4	統計量（2）と確率の基礎	2つ以上の量的変数（3）：回帰分析
Session 4	統計量（2）と確率の基礎	確率の基礎
Session 5	推測，検定，総合演習	推測
Session 5	推測，検定，総合演習	検定
Session 5	推測，検定，総合演習	総合演習（1）
Session 5	推測，検定，総合演習	総合演習（2）
Session 5	推測，検定，総合演習	総合演習（3）